

【第4次総合計画】期基本計画】 第4次総合計画は、令和14年度までの12年間を計画期間としており、後期計画は7年間。まちづくりの理念を「人とともに、歴史とともに、やさしく強いまち権原」とし、将来ビジョンを達成するために各施策分野の取組を実施する。各施策分野の取組は次の通り。

▽みんなが活躍し、個性輝くまち＝学校教育では、学校施設の計画的な整備や適切な維持管理を実施。また、少子化による学校の小

4次総合計画後期基本
計画」「日本国はじま
りの地樺原」未来戦略
案のパブリックコメント
トの実施結果を公表し
た。

原市檜 設備老朽化が進むスポーツ施設の整備など 第4次総合計画後期基本計画など

「日本国はじまりの人口減少していくなかでも全体の最適化を図る。」

地権原」未来戦略
同市では、平成

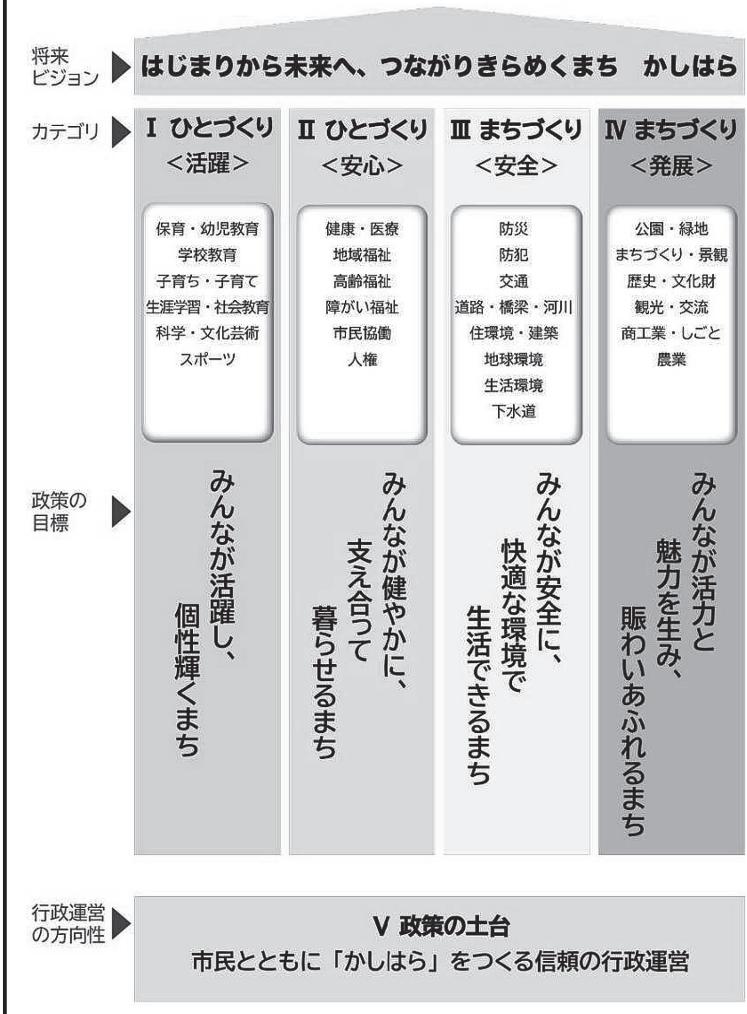
3月に一櫛原市まちひと・しごと総合戦略「みんな活躍するまちかしはら」を策定し、地方創生に取り組んできた。また、令和3年3月には「第2期櫛原市まちひと・しごと総合戦略」を策定、さらなる地方創生の取り組みを行なっている。

既存施設の整備など多数の意見

期基本計画

間を計画期間としており、後期計画は7年間。まちづくりの理念を「人とともに、歴史とともに、やさしく強いまち権原」とし、将来ビジョンを達成するためには、各施策分野の取組を実施する。各施策分野の取組は次の通り。

▼みんなが活躍し
個性輝くまち】学校教
育では、学校施設の計
画的な整備や適切な維
持管理を実施。また、
少子化による学校の小



川西町

ぎょうせいを選定

高齢者福祉及び介護保険事業計画策定

年度（＝11年度）を計画期間とする「川西町第10期介護保険事業計画」を策定することとする目的。年度別の主な業務内容は次の通り。

【7年度】

▽介護予防・日常生活圏域ニーズ調査等の実施＝町の地域性を考慮した内容の調査票による高齢者福祉施策検証・課題の洗い出しへを行い、今後の施策推進の基礎資料とする。

▽在宅介護実態調査の実施＝回収済みの在宅介護実態調査票の集計及び分析を行う。このソフトを使用した実態調査のデータ入力を行い、その他独自の集

計・分析から課題を理する。

▽法改正による計との整合性の確保と例等改正支援Ⅱ福祉係法令と計画内容の整合性を図りつつ、改された法令についてが条例等を改正するあたり、関係法令の報提供を行い改正支をする。

▽業務に関する情提供支援。

【8年度】

▽現況把握及び課分析Ⅱ第9期計画の進行管理や点検評価などのP D C Aサイクル確認しながら、第10計画の策定準備に着手△人口推計等及びサービス目標量・保険

の設定支援。
▽計画の策定＝前記の調査・分析結果に基づく計画骨子案を作成。また、計画素案の作成、とりまとめと計画内容を確定する。
▽パブリックコメントの実施支援＝計画素案についてのパブリックコメントを実施するにあたり、実施方法や対応策の作成等に関するアドバイスを行う。
▽策定委員会の運営支援（策定委員会は令和8年度に5回程度を想定）。
▽法改正による計画との整合性の確保と条例等改正支援。
▽同業務に関する情報提供支援。

していふことを踏まえ、同市においてもこの社会変革を好機と捉えることを重要とする考え。先端技術を積極的に活用し、多様な働き方を支える環境を整備することで、新しい生活様式の中でも選ばれ続ける持続可能なまちづくりを進めていく

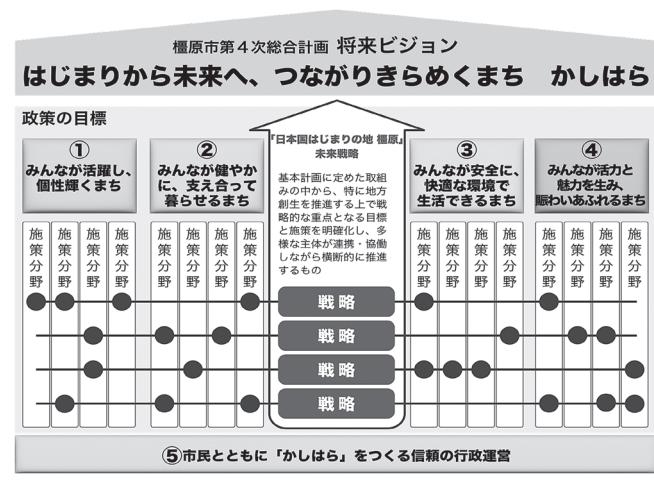
▽地の利を活かして、しごとの場づくり!!

内に企業立地の可能のある場所に、市内から製造業を中心とした幅広い業種を対象とする企業誘致を進め、雇用機会の拡大や創出を進める。加えて、隣の地域からの通勤、首都圏からの移住や

複近出とし外性弔た

⑤市民とともに「かしはら」を

康づくりに関心のなか
康づくりに取り組んでみた
つた人もくなるよう仕組みづ
くくり、健康で活動的な
高齢者を増やすための
取組みを行う。あわせて
て、スポーツ・地域社会の活性化を進める
活性化を進める。



を実現するために、歴史・文化・自然を活かした観光周遊のための新たなコンテンツを地域とともに発信する。

▽安心して子どもを産み育てられる環境づくり＝地域全体で子どもを見守り育てるコミュニティづくりを進めることをふまえ、小規模化した学校の再編成と併せて安全確保のため施設の老朽化対策に取り組み、DXの推進をすることで個別最適な学習環境と協働的な学習を実現する。

▽安心して健康こ暮

(第三種郵便物認可)

県広域水道企
業団広域水道
センター |
(10月20日・一般
競争入札、10月30日契
約)
▼桜井浄水場脱水機
械設備修繕工事 (桜井
市初瀬) || ①オルガノ
プラントサービス②4
280万円 (比438
4万3000円) ③オ

事木土野吉県務所

工事入札結果

ルガノプラントサービ
スのみ④脱水機ろ布交
換1台、圧搾膜交換12
組、展張装置分解整備
20組、自動ボール弁取
替え11台、ろ板送り装
置分解整備1組。工期
8年3月27日。

県奈良公園事務所

条大路4丁目) ②①岡
部工務店②1600万円
40000円(比17.8
5万2000円) ③中
南組、左野工業、宮坂工
務店、成田組、清水工務
店、岡田組、井上水道工
業所、藤上組、共栄住
設、共進建設、西岡工務
店、関西綠地サービス
光成建設、鳥井建設、
三晟建設、環境衛生水
処理センター、桐山工
務店、金城クレーン工
事、島井組プラント、
森口組、奥田石材工業
山本農建設、俊幸建設
井上建設、いぶき建設
良金興業、竹川建設、
田村建設、伊田重機、
井手建材土木、ヤブウ
チ建設、山秋庭苑、吉
岡建設、真興建設、大
村建設、ナック建設、
福島工務店、西岡建設
中西組、米田商会、大
徳工業、サンワクレー
ン、北翔建設、福西工
務店、坂内造園土木、
清峰工業、岩本建設、
総合建設ホクワ、里脇
造園土木、中村エンジ
ニアリング、シマ産商
黒石材工務店、哲組、
チ、翔星建設、エース、
アイディエイ④8年3
月25日。 約
(10月20日・一般
競争入札、11月1日契
約)

設
共進建設
西岡工
店、関西緑地サービス
光成建設、鳥井建設、

帶工事1式、ルーター・UTM認証サーバー・スイッチングハブ・無線アクセスポイント等のネットワーク機器の整備工事及び設定1式、HDMI埋設コンセント工事1式。工期8年3月31日。

近畿地方整備局 大和川河川

工事（8工区）第40
(大字古寺ほか) 乾重量②752万500円(設827万000円)。
▼中南線整備に伴
逆流防止閥門設置工
(1工区) 第42号(字弁財天) ②1243万600円(設1386万700円)③笛井コール
レーシヨン、大斗興業、野村建設、堀口重機設、安田組建設、山産業、乾興業、中山組、岡本組、松井組建設
8年2月27日。

字
弁財天
三
①大西
②1243万600
円
(設
1386万7

工1式、仮設工1式。
8・1(トウイチ)、舗装復旧

大川組
(評価値)
① 755
② 4300
円 (比 4771 万 8)

明日の住まいに奉仕する

ビル・建造物の総合清掃管理

株式会社奈良保健衛生社

奈良市法華寺町1430 (一条高北)
PHONE(0742)332564 FAX(0742)351521

各種石綿波型スレート・石綿平板・木毛板・グラスボード
普通・軽量コンクリートブロック・スプリットブロック門柱

販売・施工

日本工業規格表示許可工場

金剛スレート株式会社

本社・工場 大阪府八尾市志紀町南2丁目38番地
☎ (0729) 49-2200 (代表)
橿原倉庫 橿原市忌部町149 (国道24号線沿い)

「現場の安全力」向上へ



吉田所長は「現場の安全管理は我々の最も重要な使命」と述べた上、冒頭、吉田所長は「現場の安全管理は我々の最も重要な使命」などの説明を受けた後、32項目をもとに作業環境や安全対策、機械設備などの現況を点検した。巡回後は協会会館で講評を行った。

A black and white portrait of a young man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a white shirt, and a dark tie. He is smiling and holding a microphone in his right hand. The background is a plain, light-colored wall.

パトロールと講評に約30名が参加

松岡課長補佐は「事務所の設置などきれいにされている。引き続き安全安心のための工は光上を」

両系建設機械の免許の取得確認を求めるにともに、法面作業で墜落防止措置として、田課長は「現道と道路間のコーンによる対策が講じられ、この辺りの安全が確保される」と述べた。

り、衛生的な職場環境の構築を図つて参りたい。それが次世代の建築業を担う若者にとつての重要な課題である。

て働きやすい環境にいた
ればと思つてゐる」、
述べ、講評会を締め
くつた。

くとな
ク ク
山 土 肥

昌彦
玲子

奈良県宇陀建設業協会（佐々岡均会長）は去る5日、令和7年度「労働災害防止強化・現場安全パトロール」を実施した。各地域役員と会員をはじめ、奈良労働局桜井労働基準監督署や奈良県県土マネジメント部宇陀土木事務所ら関係機関との連携協力の下、室生上笠間地内の法面対策工事現場を視察。建設現場を点検することで労働災害防止の重要性を再認識し、より効果的な安全衛生活動の着実な実行を図るねらいがある。



活用し、休憩スペースなど作業員の福利厚生的な部分においても意識の高さが伺えた」などと講評。

関係機関と連携 協力体制を強化



パトロール終了後に講評を行った



事務局 宇陀市大宇陀西山三一三一
TEL ○七四五一八三一〇五二四
FAX ○七四五一八三一六三五
〒六三一三五